



園部共同作業所だより

園部共同作業所発行

〒622京都府内船井郡園部町上十帖

32 ☎ 0771(62)3249

No 13

田心うっしと

最近、心の病気がふえ続けています。現在でも、精神病院に入院されている患者さんが全国で約三十三万人(全入院患者数は百六十七万七千人)で、入院患者さんの五人に一人は、精神病院に入院されている患者さんです。

ここ数年来、精神科における治療も入院治療から外来治療に徐々に、重点が変わりつつあります。「病院」で闘病生活を送るのではなく、「地域(家庭)」で闘病生活を送る患者さんたちが増え続けており、非常に喜ばしい動きとされています。

この地域(家庭)で生活していく場合、どうしても注意してもらわなければいけないことがあります。

最も重要なことは、薬を規則正しく服用してもらいたいことです。調子が良くなったからと薬の服用を中断する患者さんを度々、見かけます。退院されて家庭で生活を送っているが、病状が悪化して再入院しなければならぬ患者さんがおられます。再入院される患者さんのほとんどは、服薬の中断によるものです。このような経験のある患者さんは多いと思います。自分の判断で勝手に、服薬を中止しなすようにして下さい。

この他に大切なことは、生活を規則的にすることです。入院中は、薬を服薬する時間、食事の時間、

消灯時間などはほとんど一定して

います。ところが、家で生活すると、ともすれば、食事時間や就寝時間が乱れ勝ちになります。ひどくなると昼と夜が逆転したり、食事も一日一回になったりして、薬の服用も不規則になってきます。毎日の生活を規則的に送ることは、どうしても必要です。こうしたことも、作業所に毎日通所する事は必要です。ただ単に、作業所に通所して作業したり、友人と喋ったり、遊んだりするだけでなく、毎日の生活を規則的に送るという意味でも作業所への通所を続けて下さい。

瀬尾医院 瀬尾 博



箸置きボランテイヤ協力
有り難う御座いました。

中川和子 様
中川みち 様
中川のお 様

調理室実大羽白

調理教室の当番は、私とMさんであった。そして先生一人と計三人である。まず今日の料理は、ミートスパゲッティと野菜サラダであった。まずサラダを作った。私はサラダのキュウリを最初に切った。切り方は、先生に聞いて、それを参考にして切った。私はよく保健所に行くので、包丁さばきも最初の時よりも、数倍早く切れるようになったと思う。保健所では包丁さばきは、危ないようになつたから、安心して見ておられると言われる。そしてレタスを小さく切つて、そして、ミートスパゲッティの缶詰めを、缶から出して、そしてマッシュルームも出して、そしてミンチ肉を火で温めて、それらをかきまて、(鍋にこれらを入れる訳だが)そして、スパゲッティの素をしあげて、休憩に入った。休憩が終わってミートスパゲッティの pasta を作った。まず、塩を入れ(沸騰した鍋の中に)そして、pasta を一分間、煮込んで、それから、pasta がひっつかないように、バターを入れ、そして、かき混ぜ、それをした後、盛りつけである。

このようにして料理が出来上がり、作業所の人達、皆でこれを食べた。私は案外美味しいと思った。皆も美味しいといっていた。そして食べた後、後片付けをして、後

片付けの時、皿を拭いている時、先生が慣れたものやなあと言われたので、保健所でよくこんなことをしているからだと言えておいた。また、メロンを食べたということをつけ加えておく。

OU



レクリエーション・行事
・野外実習

五月九日

第四十七回

全国野鳥保護のつどい

丹波町自然運動公園

において

式典に十二名参加

五月十九日

ソフトボール試合

(対桜ヶ丘ママさんチーム

かしのき寮)

三年目にして二戦全勝

五月二十九日

茶摘み

(口吉町八栄)

生きていく喜び

瑞穂町社会福祉協議会

会長 高橋静雄

うっとりとした梅雨空が続きますが、太陽がしばいの季節ももう目の前です。

人は皆「生きがい」を求めて毎日努力しています。

「生きがい」それは「生きていく喜び」を実感できることであると思います。

人が「喜び」を感じる時は、口には言うとう自我の欲望が満たされた時ともいえませんが、自我の欲望は次々と際限無く、満たされてもそれは一瞬の喜びとなってしまうのではないのでしょうか。

社会生活の中であって、自分の存在価値が認められ、又、自分自身もその社会に少しでも貢献できたと感じられた時、大きく心が充たされるとともに、日々の暮らしの中で「心の励み」となって、より大きく社会に貢献しようと言う気持ちになってくるものです。

又、この事は量の問題ではなく心の度合いであると思います。

こうした充足感と心の励みを感じる時こそ「真の喜び」であると思います。

この意味からも、それぞれに持っている能力を引き出し、発揮することによって「日々のくらしに励みを持たそう」と努力されている共

同作業所に大きく期待をよせるとともに敬意を表するものです。

私たちの社会福祉協議会におき

まして、高齢化のすすむ中で時代に対応した地域福祉はどうあるべきかを模索しつつ、その推進に務めております。

地域福祉をすすめる、これを支える人々の高齢化という現象は、又新しい地域福祉が求められます。

ともあれ、月並みの言葉ながら生きとし生けるもの同士が、お互いを認めあい、助け合い、励ましあつて生涯を安心して暮らせる地域を作っていくことに違いはありません。

誰が支えるかを論じるのではなく「地域みんなで支えていこう」と言う気運を一日でも早く醸成していきたいと願っています。

ご指導をお願いします。

寄付金・寄贈品
(5/22~7/27)

明田農物店
モードばき
食品類

城島幹夫 菓子
和知町社協
コーヒースセット
金一封



花見見物

FK

苦手な朝を園部振興局の人に起こされてようやく十時前のバスに乗れました。集合時間は園部保健所へ十時の予定でした。保健所に着いたときは不安でいっぱいでした。しかしみんなの顔を見て落ちつくようになりました。そして出発の十時半レンタカーで篠山行きに乗り合わせました。私は園部共同作業所から花見見物は三度目でした。篠山城跡行は二度目になっていたので少々つまらなかつたような気がしました。まだ花見見物にしては寒かつたので篠山の桜は七分か八分程度だろうと思っていました。最初に行つたときは満開でした。そう思いながらレンタカーは篠山城跡に着きました。まわりの桜は満開なのに予想を裏切つて四分か五分咲きとなつていてみんなをがっかりさせました。食事も風が吹いて端の方へよりそうしていたきました。二時頃まで自由行動でありましたので、私は出店のたこ焼きを買って食べました。みんなは民族館へ行ったのですが水曜日は休日と書いてありましたのでがっかりしてしまいました。希望も無い時に来たかと思つていました。来た時 七、八分咲きの桜が満開になつたところがあつたので杉山先生が「君、これ見つけたのかい」と、私に指さされた時はうれしく

てここで記念写真を撮ることになつたのです。そして午後二時に篠山城跡を出発してたたく焼き(陶器)の専門店に到着しました。この店は安いものから数百万円もする陶器がありましたので場内からどよめきとため息が流れていました。そして買い物する人やしない人でごつたがえしになっていました。私はいちばん安い飲みを買つたのですが、後になってすぐ先生にさしあげました。出発する前、便所に行つていたので保健所の杉原さんに待つてもらいました。そして篠山から園部保健所までレンタカーに乗つて帰つてきました。途中カラオケを歌つたり、途中で降りた人がいたりして帰りは満足そうな人であつたのでおわり

「編集後記」

今年、降雨量の多い、梅雨で、作業所では製品の搬入・搬出には、うんざりさせられました。(9割が、紙製品ですので、雨には気を使つたのです。)又、長雨でうっとりとした時期に原稿を有り難う御座いました。

